署　長　挨　拶

《春の全国交通安全運動が実施されます》

”歩行者も ドライバーも 「ハンドサイン」で事故防止”をスローガンに、４月６日(日)から15日(火)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。
運動の重点は次のとおりです。

〈運動の重点〉
１　こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
２　歩行者優先意識の徹底と「ながら運転」等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
３　自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底
４　飲酒運転の根絶
５　スピードダウン

運動の実施にあたり、芦別市のみなさんに交通事故防止のお願いです。

○　ドライバーの皆さんへのお願い
雪解けとともに車のスピードも開放的になっていませんか？
新入学の時期を迎え、新一年生の登下校が始まります。
通学路、住宅地等の歩車道の区別のない道路、交差点、駐停車中の車の陰などから、こどもが飛び出してくる危険があります。
時間と心にゆとりを持った安全運転に努め、特にスピードダウンの徹底と予測運転をお願いします。
また、運転しながら携帯電話を使用する「ながら運転」は、運転操作の誤りや歩行者等の発見遅れにつながり、人命に関わる重大事故に直結します。絶対にやめてください。

○　ドライバーと歩行者の皆さんへのお願い
歩行者の皆さん、信号機の設置のない横断歩道を渡るときは、ドライバーに手をあげるなどの合図（ハンドサイン）をし、ドライバーに横断する意思を伝えてください。また、横断する時、停止してくれた車のドライバーに会釈をするなどして感謝の気持ちを伝えると、ドライバーも歩行者の安全な横断を見守ってくれると思います。
ドライバーの皆さん、横断歩道は歩行者が優先です。
「◇（ダイヤマーク）」の道路標示がある先には横断歩道があります。横断歩道直前で停止することができる安全な速度で走行してください。また、横断しようとする歩行者がいるときは、必ず停止してください。そして、歩行者に対して「お先にどうぞ」と手で合図（ハンドサイン）をしてください。歩行者もドライバーの合図があることで安心して道路を横断できます。
歩行者の皆さんとドライバーの皆さんの相互の思いやりが歩行者被害の重大事故を防止します。
是非、「ハンドサインでストップ運動」の実践をよろしくお願いします。

《春はヒグマとの遭遇に注意しましょう》

まもなく山菜採りなどで山野に出かける機会が多くなる季節を迎えます。
同時に、冬眠明けのヒグマがエサを求め、活動を活発にする季節でもあります。
特に、昨年の秋は全道的にヒグマのエサとなるミズナラなどの木の実が豊作だったこともあり、出産数が増加し、今年は例年よりも親子グマと遭遇する危険性が増加す

る可能性があります。
　ヒグマによる人身被害を防止するためには、ヒグマに出遭わないことが被害に遭わない一番の方法です。
　山野で山菜採りなど野外活動をするときは、次の基本的注意を守るようお願いします。

〈山野でヒグマに遭わないための基本的注意〉
１　事前にヒグマの出没情報を確認する
２　野山では音を出しながら歩く（クマ鈴など音の出るものを身につける）
３　一人では野山に入らず複数で行動する
４　薄暗いときには行動しない（特に早朝や夕方、濃霧や雨のときにも注意）
５　食べ物やゴミは必ず持ち帰る
６　フンや足跡を見たら引き返す
７　携帯電話と熊撃退スプレーを携帯する

《自転車の利用に当たってのお願いです》

　雪解けとともに自転車を利用する機会が増えますが、自転車の盗難被害や自転車運転中の交通事故の増加が懸念されます。

○　大切な自転車を盗難被害から守るために
　わずかな時間の駐輪でも、「必ず施錠する」習慣を身につけることが大切です。
　また、自転車の施錠は、備付け錠のほか、丈夫なU字型錠などで「ツーロック」をすることが盗難防止に有効です。
　大切な自転車を「ツーロック」で守りましょう。

○　万が一、被害に遭ったときのために
　防犯登録をした自転車は、防犯登録番号や車体番号から持ち主が分かるため、盗難被害に遭った場合でも、早期の被害回復がしやすくなります。
　万が一に備え、自転車の販売店で防犯登録の手続をしましょう。

○　交通事故の当事者とならないために
　自転車は被害者にも、加害者にもなります。
　「自転車安全利用五則」を守った安全な自転車利用をお願いします。
　また、自転車運転中に、スマートフォンや携帯電話の画面を見たり操作する、いわゆる「ながらスマホ」は、不安定な運転になったり、周囲の自動車や歩行者などに対する注意が不十分になり、重大な交通事故につながり得る極めて危険な行為です。絶対にやめましょう。

〈自転車安全利用五則〉
１　車道が原則、左側を通行
　　歩道は例外、歩行者を優先
２　交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
３　夜間はライトを点灯
４　飲酒運転は禁止
５　ヘルメットを着用

令和７年４月
芦別警察署長
佐々木　好明